



九中だより

令和4年9月22日
府中市立府中第九中学校
校長 吉田 修
No.6

～これからの学校の在り方～

校長 吉田 修

日頃から本校の教育活動にご理解、ご協力頂き感謝いたします。2学期が始まり約1か月になります。生徒たちは日々の活動に精力的に取り組んでおります。今回の「九中だより」では「学校が推し進める重点課題」と「通学服に関するアンケート結果」についてお知らせします。

学校が推し進める重点課題

これからの学校教育で大切なこと、学校が進めていくべきことを改めてお伝えします。五つの内容です。

①ボランティアマインド

社会に貢献する意欲や他者を思いやる心などのボランティアマインドを醸成するとともに、子供たちの自尊感情を高めます。進んで働き、役に立つことができた自分を大切に思う気持ちです。

②障害者理解

共に力を合わせて生きる共生社会を実現するため、多様性を尊重し、障害を理解する心のバリアフリーを子供たちに浸透させます。

③スポーツ志向

子供たちが様々なスポーツを見て、体験することにより、フェアプレーやチームワークの精神を育み、心身ともに健全な人間へと成長させます。様々なスポーツをたくさんの人々と共に楽しむような人にします。

④日本人としての自覚と誇り

日本や東京のよさを十分理解するとともに、規範意識や公共の精神等を学び、身に付けることにより、日本人として、日本で学び育つ子供としての自覚と誇りをもてるようにします。

⑤豊かな国際感覚

世界各国の人々と積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、豊かな国際感覚を醸成し、世界の多様性を受け入れる力を育てます。

「全員が自己ベスト」「多様性と調和」「未来への継承」を「持続可能な開発目標 SDGs」につなげて、私たち一人一人が力を合わせて「誰もが生きやすい社会を目指して」世界と未来を変えていく教育を進めていきます。

8月31日にはLGBTQについての講演会を行い、生徒も関心を寄せ興味深く聞いていました。これからの社会のあり方について若いうちから知り役立てる取組の一つでした。ご家庭には本校の教育活動についてご理解いただき、子どもの健やかな心と体の成長を家庭と学校で協力し推し進める所存です。

通学服に関するアンケート結果

通学服に関するアンケートを先日行いました。7月末日現在の集計で保護者から200件、生徒から265件の回答が寄せられました。回答結果をもとにまとめました。

1 学校生活で標準服以外に選択できる服装があることについて【保護者への質問】

通学服選択制について

- 標準服以外にも服装できる場面があるのが良い **62.8%**
- 標準服で学校に通わせることが望ましい 26.6%
- どちらともいえない 10.6%

2 標準服は好きですか【生徒への質問】

標準服について

- 標準服は好きか。「好き」と回答 20.8%
- 標準服は好きか。「嫌い」と回答 37.7%
- 標準服は好きか。「どちらともいえない」と回答 **41.5%**

3 学校に私服通学ができた場合、私服で通学してみたいですか【生徒への質問】

標準服について

- 「してみたい」と回答 **48.3%**
- 「特に思わない」と回答 36.2%
- 「どちらともいえない」と回答 15.5%

【まとめ】1, 2, 3の回答結果から

- 保護者は場面によっては標準服以外の服装があってもよいという傾向が強い。
- 生徒は標準服が好きだという割合が少なく、私服通学ができた場合に半数近く（「どちらともいえない」を含めると60%）が「してみたい」という意見があった。

4 記述意見から

【保護者】

- 選択肢が増えることは良いことだと思うから。
- 気候に応じて、変えてもいいと思うから。
- 式以外は体操服で登校させたいためです。
- 今のようなジャージ登校もありだと思うので。
- 体温調節など私服の方がしやすいように思う。
- 普段はジャージや私服の方が動きやすいからです。
- 特に標準服にこだわらなくてもいいと思うため。
- 暑くなれば、ジャージ登校出来るので、いいと思います。
- 制服の方がみんな平等だと思うから。
- 私服にする必要性が、まったくないと思うから。
- 通学用の衣服を揃えるのに費用がかかるため。3年間だと制服代以上にお金もかかりそう。
- ジャージ登校が楽そう、私服はどうかと思う。

- ・大人になると着る機会が少ない、もしくはないから。
- ・制服があるのであればそれで良い。
- ・私服をあれこれ欲しがらくなるから。朝から洋服選びに時間がかかりそう。
- ・私服だと華美な服装など、管理が難しいので。
- ・多様性が求められる中、生徒に選択させ決めさせることは大切だと思うという意見があった。
- ・勉強に集中させたい。今の時期にしか着ることができないという意見もあった。
- ・学校でのカーディガンの許可を私服導入の前にお願ひしたいです。
- ・標準服以外の基準を定めるラインを決めるのも少し難しいかもしれないのでどちらとも言えない。
- ・選択出来る事と自由をはき違えない様にする事と、制服やジャージでも良い事をきちんと理解する環境が必要。気候等で私服、一部私服等と選択できるといいと思います。
- ・公に表に出る場面のあるときはきちんと標準服を身に付けるのが望ましいとは思ひます。すべてを統一させる必要はない。
- ・数十年デザインが変更されていないので、もう少し時代にあったデザインに変更してほしいと思う。
- ・あまり自由なものも良くないのかな、と思ひます。
- ・体操着や私服など着やすい服装になれてしまうと制服が窮屈に感じてしまう事もあるのではないかと思ひます。
- ・制服を着たくなくて不登校になってしまう人がいるなら特例を検討しても良いかとおもひます。
- ・夏場はポロシャツの着用をお願ひしたい。

【生徒】

標準服が「好き」という意見から

- ・標準服（制服）を着たことがなかったから。
- ・みんなと同じデザインだから服装について周りの目を気にしないから。
- ・着やすいから好きな洋服を、着用できるため気持ちがキリッとなるから。
- ・毎日着る服を決めなくていいから。
- ・夏服、冬服で分けられているから。
- ・服装に気を使わなくていいから厚さ、薄さがちょうどいい。
- ・しっかりとした服装だから。中学生と周りから思われるから。

標準服が「嫌い」という意見から

- ・動きづらくて、重くて、着替えづらいため。スカートが長い。ブレザーが分厚い。夏はベストが暑い。
- ・他の学校と比べてカッコよくないから。デザインが好みではないから。
- ・着るのに時間がかかるから動きにくい。
- ・その日の気温によって選べないから。
- ・冬はいいけど夏は長ズボンが暑いから。

私服を着てみたいという意見

- ・その人の個性が出ていていいと思うから。
- ・常識の範囲内で私服で行ってみたいと思うことがあるから。
- ・みんなの個性がでるからそれぞれの個性で賑やかになると思うから。
- ・天候や場に応じた服装を選択できるようになりたいから。

- 自分の好きな服を着ることができるから温度の調節がしやすいから。
- 私服が好きだから自分の服で学校に行きたいから。
- 指定されるよりはいいから個性が出ていい。
- 制服に着替えるのが面倒くさいから。着慣れているから。新しい事もしてみたいから。
- 自分の過ごしやすい格好ができるから。

私服を着ることに「特に思わない」という意見

- そうでない人の迷惑になりかねないし。
- その人の好み、趣向が私服に反映される。
- 高いお金を出して買った制服がもったいないから。
- みんなに私服を見られたくないから。
- 毎日服を選ぶのは面倒だから制服かジャージでじゅうぶんだから。
- 新しい服を買わなくてはいけない。
- 制服が一番学びに合った服装だから。
- 毎日何を着ようか考えるのが面倒くさいからいじめの原因になる。

【学校としての今後の対応】

生徒、保護者のアンケート結果から以下の内容について検討し対応していく。

- 1 私服登校について
 - 令和4年度は土曜授業に行う。
 - 令和5年度以降は令和4年度の試行を踏まえ検討し令和4年度末の保護者会で報告する。
- 2 夏季期間中のポロシャツの着用について
 - 令和5年度から認めていく。無地の半袖ポロシャツで色はネイビー、白等の落ち着いた色のものを着用する。
- 3 体育着、ジャージ等についての対応
 - 体育着（上）については現在の白色から紺色に変更する。
 - 水着について、男女兼用ジェンダーレス対応水着の着用を認める

表彰 おめでとうございます

第70回東京都中学校学年別水泳競技大会

1年女子 50m バタフライ

第4位 記録 30秒19 1年A組女子